

早いもので、今年も技術部報告集を発刊する季節になりました。今年度を振り返ってみると、夏は相変わらず猛暑でしたが、冬は大雪の予報に対し、そんなに雪は降らず積もらず、平年並みの冬を過ごすことができました。2019年から流行している新型コロナウイルスの対応も、この春から5類へ移行する予定で、マスク無しの生活が戻ってきそうです。

技術職員の仕事として、従来の講座付き技術職員が所属する講座の研究支援や、センターに所属して研究機器の管理などを行う仕事がメインでしたが、近年、技術職員の人数が減り、講座所属から学科（コース）に所属する技術職員が多くなり、仕事の内容も研究支援業務に加え、色々な支援業務を担うようになりました。そのためか技術部報告集に原稿を書いてくれる人も減り、報告集の発刊業務を担う、広報分科会委員は、どうすれば原稿数を増やすことができるか、毎年この時期は悩んでいます。技術職員の業務をアピールできる一つのツールとして、本書が役立てるように、「技術職員の皆さん、日頃の業務を投稿していきましょう～！」

本報告集の発刊にあたり、ご執筆をいただきました小熊技術部長をはじめ技術職員の皆様にお礼を申し上げますとともに、本報告集がさらに充実したものとなり永く継続されることを祈念いたします。

広報分科会委員

丸山 博

川合 勝二

京極真由美

沖田 真吾

城戸 良介

桐 昭弘

上田 和彦